

令和元年度小学校再編計画（案）説明会及びアンケートについて

1. 参加者数及びアンケート回収数

	月日	曜日	時間	対象地区	場所	参加者数	アンケート回収数
1	7月11日	木	19：00～	古川校区	古川小体育館	59	42
2	7月16日	火	19：00～	下妻校区	下妻小体育館	42	30
3	7月17日	水	19：00～	水田校区	水田小体育館	50	32
4	7月19日	金	19：00～	古島校区	古島小体育館	27	16
5	7月23日	火	19：00～	水洗校区	水洗小体育館	49	28
6	7月26日	金	19：00～	二川校区	二川小体育館	31	17
小計						258	165
7	7月20日	土	15：00～	市内全域	サンコア視聴覚室	17	6
8	8月4日	日	10：00～	市内全域	サンコア視聴覚室	11	7
小計						28	13
合計						286	178

※アンケート項目については、次頁アンケート用紙を参照してください。

小学校再編計画（案）に関するアンケート

問1 あなた自身についてお尋ねします。

＜※該当するものを○で囲んでください＞

お住まいの校区 (1.古川 2.水洗 3.水田 4.二川 5.古島 6.下妻 7.その他[])

年齢 (10歳代 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上)

世帯関連事項 (1.就学前児童の保護者 2.小学生の保護者 3.中高生の保護者 4.その他)

この度の提案は、小学校再編について、A案、B案、C案の3つの枠組みを提案するものです。

問2 この度の小学校再編計画（案）A案、B案、C案について期待できることがあれば、お聞かせください。

A案への期待 []

B案への期待 []

C案への期待 []

問3 この度の小学校再編計画（案）A案、B案、C案について不安を感じることがあれば、お聞かせください。

A案への不安 []

B案への不安 []

C案への不安 []

問4 その他、この度の小学校再編計画（案）に関し、ご意見などをお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。アンケートの結果は、筑後中学校区内の小学校再編の取り組みの貴重な資料の一つとして活用させていただきます。

2. 意見・アンケート等まとめ

古川小学校会場（7/11）

（意見等）

- ・再編そのものに対する反対は聞かれず、C案を想定した質問・意見が多かった。しかしながら、C案を念頭に、新設校の設置場所に対する反対が多かった。理由としては水洗小が狭いということや、人数の少ない古川小の児童が人数の多い水洗小に入っていくという心理面での問題などが挙げられた。設置場所としては古川小や、古川小と水洗小の中間地点など、水洗小ではない場所を望む意見が多かった。
- ・再編の枠組みとして、筑後小との再編を希望する意見があった。
- ・1案に絞り込む際に、人数の少ない古川校区の意見が反映されるのかという不安が聞かれた。
絞り込んだ案を議会に説明する前に説明会を開いてほしいとの意見もあった。
- ・通学路の安全対策、スクールバスの運用に関する質問・意見があった。

（アンケート）

- ・各案への期待と各案への不安の記載件数を比較すると不安への記載件数が多い。他会場と比べて顕著で、古川小校区の方々の今回の再編各案への不安、不満が伺える。
- ・A案B案は水洗小を通過する遠い場所という受け止め方が多く反対意見が多い。
- ・多くの意見として記載されているのが、C案の古川小と水洗小の再編校の場所の件で、場所は古川小とするか水洗との中間地点にしてほしいというもの。理由として古川地区の小学校を残したいということと現水洗小学校の敷地が狭く浸水地域であることが挙げられている。
- ・保護者の参加者数は全説明会場の中では最も多く、その意見は高齢世帯と同様な意見が多いのが特徴的と言える。

（まとめ）

- ・古川小校区の意見として古川小校区から小学校が無くなることを避けたいという思いが強く感じられる。
- ・C案を念頭においた質問・意見が多く、再編を受け入れるならばC案という考え方の人が多いと思われる。その場合でも新学校の場所としては提案している現水洗小学校では受け入れられないということが伺える。

下妻小学校会場（7/16）

（意見等）

- ・再編そのものに対する反対はなかった。
- ・再編の枠組み・場所に対する意見は殆ど無く（B案に対する賛成、不安が各1件）、二川小が単独で残る理由に関する質問があった。
- ・再編後の水田コミセン機能、校区コミュニティに関する質問等があった。

(アンケート)

- ・再編の枠組みや新学校の場所に対する意見はわずかで、スクールバスの対象児童を拡大する意見や跡地利用に対する意見が数件ある程度であった。
- ・各案への期待と不安への記載件数から見るとA案B案よりC案を支持する方がやや多い。C案で再編を進めて良いという考え方であると判断できる。

(まとめ)

- ・再編そのもの・再編の枠組み・場所については、概ね理解を得ていると判断できる。
- ・アンケート結果より、C案で再編を進めて良いという考え方であると判断できる。

水田小学校会場（7/17）

(意見等)

- ・再編そのものに対する反対意見はなかった。
- ・B案への賛成・反対両方の意見が聞かれた。反対の理由は、学校の場所が水田校区の中心部から遠くなるためというもの。賛成の理由は、水田コミセン機能への影響がないためというもの。
- ・枠組みについて、水田小は再編不要であるという意見や、二川小が単独で残ること、A・B案において水田小と古川小が再編する理由に関する質問があった。
- ・再編により野球場等水田コミセン機能がどうなるのかという不安が多く聞かれた。
- ・スクールバスの対象距離を縮めてほしい、徒歩通学距離が長いなどの意見があった。

(アンケート)

- ・各案への期待で記載が多いのはC案、不安への記載が多いのはB案であり、概ねC案が支持されていることが伺える。
- ・再編の枠組みに関しては遠い古川小は入らなくて良いという意見があった。
- ・場所に関しては土地購入の費用が必要なうえ時間もかかってしまう筑後中学校隣接地より水田小・水田コミセンの方がよいという意見が多くかった。ただし、コミセン機能の存続を危惧する方の中には筑中隣接地を支持する方もあった。

(まとめ)

- ・再編そのものへの不安よりも、水田コミセンがどうなるのか、新校舎を建設する時期の在学児童への影響や学校周辺道路の混雑を心配する声が寄せられている。

古島小学校会場（7/19）

(意見等)

- ・再編そのものについては、概ね反対ではなく、賛成であるとの意見もあった。再編の目的が曖昧であるとの意見があった。
- ・枠組みについては、市全体の再編を考えるべきという意見、小規模校を残した形でA・B・

C以外の案があるのではという意見、再編後の各学校の人数を均等にできないのかという意見、将来的に6校が1校に再編されるのかという質問、二川が単独で残る理由に関する質問などが出された。

- ・新設校の場所について、古島や下妻にできないかという意見があった。
- ・集落単位で意見を聞くべきとの意見があった。
- ・跡地利用、スクールバス、学童保育、人口対策、再編による地域の衰退等に関する意見・質問があった。

(アンケート)

- ・アンケートへの記載者は16名と少なくかったものの、各案への期待と不安で記載件数が一番多かったのはC案への期待であり、C案で再編を進めて良いという考え方であると判断できる。
- ・不安の記載には学童保育を心配する声が挙げられていた。

(まとめ)

- ・再編そのものについては概ね理解を得ていると判断できる。
- ・アンケート結果より概ねC案で再編を進めて良いという考え方であると判断できる。

水洗小学校会場（7/23）

(意見等)

- ・再編そのものに対する反対はなかった。
- ・枠組みについては、A・B・C案以外の案はないのかという意見、A・B案の場合将来的に6校が1校に再編されるのかという質問、C案の枠組みで筑後中隣接地がない理由に関する質問があった。
- ・C案の新設校の場所について、水洗小は狭く、拡張してほしいという意見があった。
- ・新築校とそれ以外の学校で教育環境に差がでることを心配する意見が多くだされた。
- ・校区コミュニティ、コミュニティスクール、人口対策、大規模校・小規模校のメリット・デメリットに関する質問・意見等があった。

(アンケート)

- ・各案への期待と不安で記載件数が一番多かったのはC案への期待であり、古川との再編で児童数が増えクラス替えが出来る学年が増えることへの期待が記載されている。
- ・一方でC案への不安では水洗小・古川小の再編校として水洗小の敷地の狭さを懸念する声が記載されている。
- ・いずれの案でも水洗小は加わらない新築の新学校で整えられる教育環境と比較して、水洗小のＩＣＴ教育や英語教育が遅れるのではないかという不安の声も挙げられている。

(まとめ)

- ・再編そのものについては概ね理解を得ていると判断できる。

- ・アンケート結果よりC案で再編を進めて良いという考え方であると判断できる。
- ・新築の新設校で整えられる教育環境と比較して、水洗小のICT教育や英語教育が遅れるのではないかという不安がある。

二川小学校会場（7/26）

（意見等）

- ・再編そのものに対する反対はなかった。
- ・枠組みについて、二川小が単独で残ることに関する質問があった。
- ・二川小の施設の改修に関する要望があった。
- ・各事項の市の基本的な考え方の変更の有無や特別許可区域に関する質問があった。

（アンケート）

- ・他校区会場に比べて記載意見は少ない。
- ・二川小だけが再編から外れることへの保護者の不安や単独で残る校舎に対する改修の要望などが記載されている。

（まとめ）

- ・再編そのものや、3案の枠組みについては理解を得ていると判断できる。
- ・新築の新設校と二川小を比較して教育環境に差があるのでないかとういう不安がある。

サンコア会場（7/20、8/4）

（意見等）

- ・再編そのものについては、反対はなかった。再編により無くなる学校について休校の措置はとれないかという質問があった。
- ・枠組みについて、A・B・C以外の案（古川・水洗・下妻を1校に再編）の提案があった。
- ・新築の新築校とそれ以外の学校で教育環境に差が出ることを心配する質問があった。
- ・野球場等コミセン機能を確保してほしいという意見が多かった。
- ・学童の待機児童、通学路の安全対策、新設校の駐車場の確保、避難所、災害時の計画等についての質問・意見があった。

（アンケート）

- ・両日とも参加者は少なくアンケートへの記載も少なかった。
- ・新設校舎への期待の記載が複数あった。
- ・A案C案の場合は水田コミセン・スポーツ施設利用者と早めに協議を持ってほしいとの要望があった。

（まとめ）

- ・再編そのものについては理解を得ていると判断できる。

- ・新築の新築校とそれ以外の学校で教育環境に差が出るのではないかという不安がある。

総 括

- ・小学校再編そのものに対しては、概ね理解を得ていると思われる。
- ・古川小を除く各会場では、3案の中から1案に絞り込むことについて、概ね理解を得ていると判断でき、3案の中ではC案を支持する意見が一番多かった。
- ・A案・B案で示した古川小・水田小・下妻小・古島小の4校再編では新学校から古川小は遠く、古川小は水洗小との再編が適当であるとの意見が多かった。
- ・B案で新学校の場所として示した筑後中学校隣接地は、土地購入の費用が必要なうえ時間もかかってしまうとの理由で否定的な意見が多かった。
- ・C案で進める場合、古川小校区ではC案を念頭に古川小・水洗小を再編する新設校の場所を現水洗小とすることに反対する意見が多く、慎重に進める必要がある。
- ・また、「水田コミュニティセンターがどうなるのか」や「新校舎を建設する時期の在学児童への影響」、「新学校周辺の交通混雑」、「小学校跡地利用」などの不安については、各事項の市の基本的な考え方方が充分に理解されていないことが原因と思われる面もあり、今後再編の取り組みを進めていく過程で、引き続き説明を重ね、理解を得る必要がある。